ZEB2024L-00007-P

ＺＥＢリーディング・オーナー登録票

一般社団法人 環境共創イニシアチブ Sustainable open Innovation Initiative

オーナー名	茨城県民生活協同組合

業種	大分類	金融業・保険業	中分類	保険業（保険媒介代理業、保険サービス業を含む）
HP	https://www.ibaraki-kyosai.jp/			

ＺＥＢへの取組み目標（2030年中長期計画）

当院は地域の救急医療において重要な役割を担う公共性の高い施設です。地域住民の健康と安全を守るため、私たちは医療サービスの質を向上させる努力を続けています。
その一環として、ZEB Orientedを目指す取り組みを進めています。この取り組みは、エネルギーを効率的に利用するだけでなく、災害時における電力ひっ迫への対応力を高めることにもつながります。
ZEB Orientedを実現するためには、省エネ設備の整備が欠かせません。具体的には、高効率の空調設備を設置し、エネルギーの消費を最小限に抑える工夫をしています。
これにより、環境負荷を軽減しながら、持続可能な医療提供体制を構築することができます。また、これらの取り組みは、地域の災害時にも役立つと考えています。
例えば、停電時には最小化されたエネルギーを非常用発電機によって生み出された電力を利用することで、平時と遜色のない医療活動を継続することが可能になります。
さらに、本補助事業を通じて、省エネ設備やシステム、未評価技術を積極的に導入する予定です。これには、最新のエネルギー管理システムやスマート技術の活用が含まれています。
これらの取り組みを病院のホームページや広報媒体で公開し、地域住民にも環境に配慮した行動を促すことで、持続可能な地域社会の実現に寄与していきたいと考えています。
また、BEMSを活用して実際の運用データを集積し分析することで、エネルギー使用の最適化を図ります。
このデータを基に、室内環境の質を維持しつつ、温室効果ガスの排出量削減に向けた具体的な施策を継続的に実施します。
室内環境の向上は、患者さんやスタッフの健康にも直結する重要な要素であり、快適で安全な医療環境を提供することは、私たちの使命でもあります。
地域の皆様が安心して医療を受けられるよう、当院は今後も環境保護と医療サービスの向上を両立させる取り組みを進めていきます。

導入実績・導入計画

	建築物の名称	区分	都道府県	新築/既存建築物	建物用途	延べ面積	階数	竣工年	一次エネルギー削減率		ＺＥＢランク
									創エネ含まず	創エネ含む	
1	友愛記念病院	計画	茨城県	既存建築物	病院等	18,633 m²	8階	2027	43.0 %	43.0 %	ZEB Oriented
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											